

コーディネーションについて

患者が納得して不妊治療を受けるために

**1人の人間として患者を理解し
サポートする**

蔵本ウイメンズクリニック
婦長・体外受精コーディネーター
福田貴美子

Kuramoto Women's Clinic

ARTを受ける患者に対する調査

対象 : 当院でARTを受けている患者 350名
 方法 : アンケート調査 (郵送による無記名回答)
 調査期間 : 1997年10月～1997年11月
 回答 : 282名 (24歳～47歳)
 回収率 : 80%

Kuramoto Women's Clinic

ART患者の不妊治療に対する不安

(日本不妊学会ワークショップ,1999)

不安の項目	件数
治療内容	526
妊娠の可能性	411
社会的・経済的	152
倫理的	33
その他	42

Kuramoto Women's Clinic

治療中の不安

- 卵子の状態に関するもの 245件
- 受精に関する不安 113件
- 排卵誘発剤の副作用 67件
- 採卵時の痛み 59件
- 未知の検査や治療に対する不安 42件

Kuramoto Women's Clinic

妊娠の可能性

- 絶望 245件
- 希望 113件

Kuramoto Women's Clinic

社会的・経済的な不安

- 保険適応外の高額な医療費の捻出 71件
- 仕事との両立 44件
- 遠方の患者の通院 37件

Kuramoto Women's Clinic

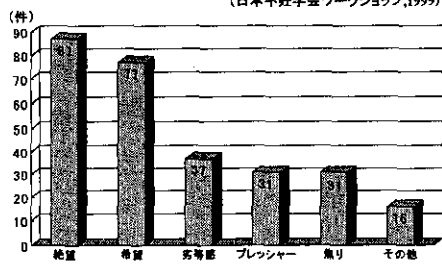
倫理的な不安

- 人工的な操作に関するもの 33件

Kuramoto Women's Clinic

ARTを受ける患者の心理

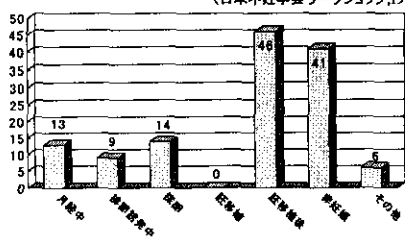
(日本不妊学会ワークショップ,1999)



Kuramoto Women's Clinic

ART治療中にストレスを感じる時期

(日本不妊学会ワークショップ,1999)



Kuramoto Women's Clinic

患者のニーズ(病院を選ぶ基準)

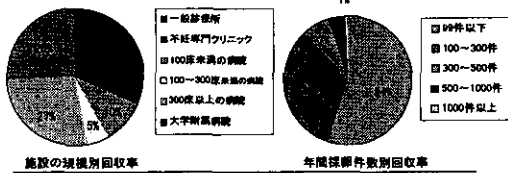
(日本不妊学会,2001)

- ・治療成績(高い治療成績)
- ・インフォームドコンセントの充実
(十分な説明・分かり易さ・質問し易さ)
- ・心のケア
- ・医療スタッフの対応
(信頼感・温かさ・待ち時間)

Kuramoto Women's Clinic

各施設のコンサルテーションの現状に関する調査

対象 : 日本産科婦人科学会の定める体外受精・胚移植およびGIFTの臨床実施に関する登録施設 448施設 (1999年8月31日現在)
 方法 : アンケート調査 (郵送による無記名回答)
 調査期間 : 1999年9月13日~1999年10月21日
 回答 : 179施設 回収率 : 40%



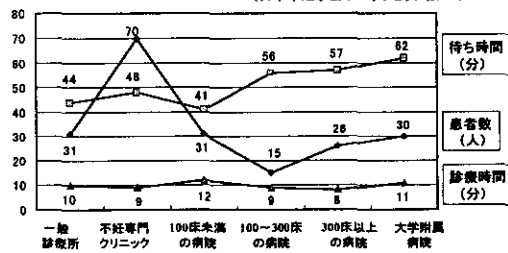
施設の規模別回収率

年間採集件数別回収率

Kuramoto Women's Clinic

1日あたりの患者受診状況

(日本不妊学会ワークショップ,1999)



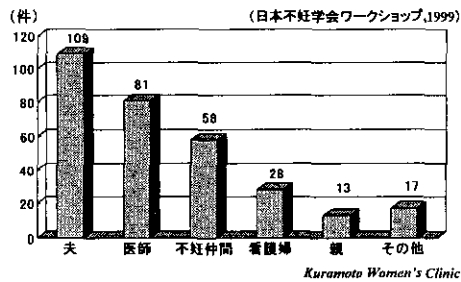
Kuramoto Woman's Clinic

医師のコンサルテーションに 対する患者の反応

- 検査や治療についてきちんと説明してくれなかった。
- 専門用語が多く意味がよくわからなかった。
- 聞きたくても忙しそうで聞けなかった。

Kuramoto Women's Clinic

ART患者の治療中の相談者



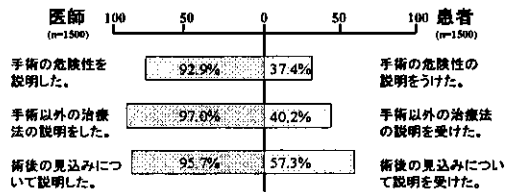
コーディネーションとは

- 不妊治療を受ける患者の心と体に視点を置きながら、社会生活者としての患者を理解し、患者にとって納得した、より良い生殖医療であるよう、患者自身の自己決定を支援し、医療と患者間の調整を行なう。また、円滑な生殖医療を行なうためにチーム内のスタッフとのコミュニケーションを取り、チーム内の意思の統一とチーム医療の促進を図る。

Kuramoto Women's Clinic

安心して医療を受けてもらうための調整

インフォームドコンセント上の 医師－患者間の認識の違いについて



(杉町, インフォームドコンセントそしてセカンドオピニオン, 1999)
Kuramoto Women's Clinic

納得して医療を受けてもらうための調整

医療の目標と患者の目標が同じ方向を向く

医療の目標

患者にとってより良い医療を提供すること

患者の目標

患者が何を考えているか理解し、何を希望しているか明らかにする、或いは患者自身にそれを意識化してもらう

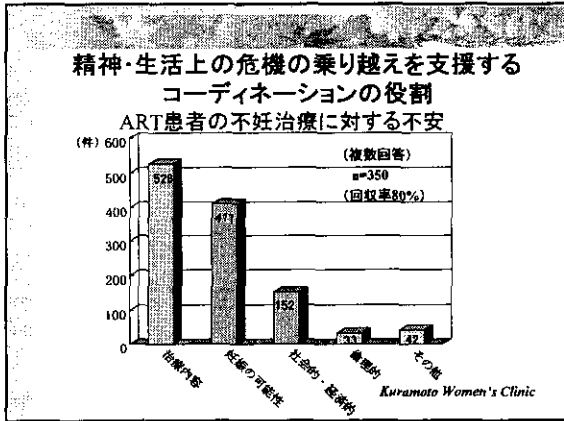
Kuramoto Women's Clinic

看護職の行うコーディネーション

単に病名や病状、予後といったものだけでなく、検査や治療行為、また検査や治療行為そのものに伴って生じる生活上の変化、心理的反応、療養のために利用可能な各種の保健・福祉サービスについての情報、かかる費用等について説明する。

検査・治療と日常生活との調整を行い、患者が治療を受けやすいように調整することが目的

Kuramoto Women's Clinic

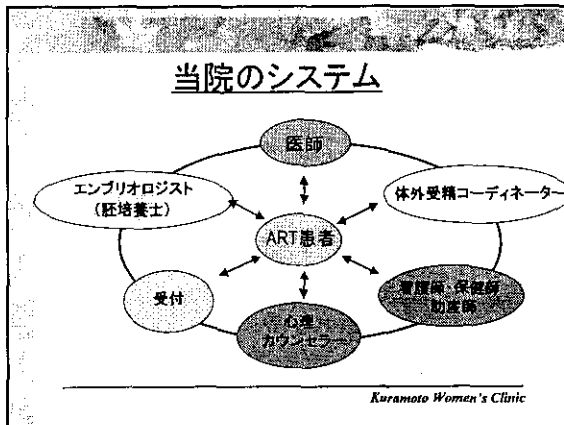


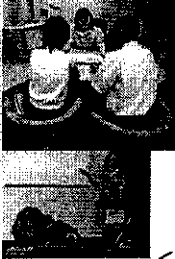
人権を擁護するコーディネーションの役割

患者の代弁者となる

他の誰からも強要されない自発的な同意、そして、それらの説明経過についての確認のための書類などへの署名・捺印(サイン)をすること。これらのことを患者が積極的な同意を持って遂行できない場合に調整する。

Kuramoto Women's Clinic





体外受精コーディネーターの役割

- 治療に関する患者の意思決定の支援
 - インフォームドコンセントの補助(情報提供)
 - コンサルテーション(説明や相談)
- 患者教育(患者自身のセルフケア能力の促進)
- 患者管理(治療スケジュールの管理)
- 他職種との調整、看護スタッフの統括
 - (医師・培養室スタッフ・心理カウンセラー等)
- 精神的サポート

↓

<望ましい条件>

看護師・保健師・助産師など患者を社会生活者としてサポートする看護の視点を持つもので、ARTに関する医学、倫理、法律、リスクマネジメントなどの十分な知識を持ち、医師と協働してインフォームドコンセントやコンサルテーションなどの治療に関する患者の自己決定の支援が行える能力を備えている者

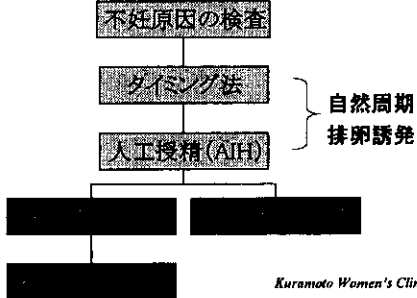
Kuramoto Women's Clinic

コーディネーションの主な役割

- 情報収集と評価
- コンサルテーション(検査や治療内容に関する説明や相談)
- 患者管理
- 検査・診療や採卵・胚移植の介助
- 相談や介助を通じての心理的支援

Kuramoto Women's Clinic

不妊治療の中でのコーディネーション



```

graph TD
    A[不妊原因の検査] --> B[タイミング法]
    B --> C[人工授精(AIH)]
    B --- D[自然周期 排卵誘発]
    C --- D
    C --> E[ ]
    E --> F[ ]
    F --> G[ ]
  
```

Kuramoto Women's Clinic

コーディネーションの内容と時期

初回受診時から検査を施行する時期

- 身近に相談できる相手として信頼関係を築く
- 一般的な問診に加え、そのカップルに対する不妊治療歴、背景、価値観、検査や治療に対する希望、ライフスタイルなどの情報を収集し評価する。
- 検査や今後の治療に関する適切な情報提供とそれに伴う相談を受け、患者の自己決定を支援する。
- セルフケアへの支援(リソースの紹介と健康保持)
- スケジュール管理と介助
- 他職種との調整

Kuramoto Women's Clinic

コーディネーションの内容と時期

治療時

- 自己決定への支援
 - 情報提供と説明、確認、相談
 - 患者への配慮
 - カップルで問題を解決して行くことに対する患者教育
 - 見通し、周期的に治療を繰り返している人への支援
 - 治療終了の意思決定に対する支援
- セルフケアへの支援
 - リソースの活用、健康保持
 - 不安定な精神状態に陥らないための援助
- スケジュールの管理と介助
- 他職種との調整

Kuramoto Women's Clinic

コーディネーションの内容と時期

治療後

- 妊娠が成立した場合
 - 流産や妊娠中の異常、出産や育児に関する情報提供
- 流産した場合
 - 精神的サポート、医師やカウンセラーとの調整、流産後の指導
- 妊娠が成立しなかった場合
 - 精神的サポート、医師やカウンセラーとの調整、患者の意志の確認
- 治療を断念する場合
 - 精神的サポート、医師やカウンセラーとの調整

Kuramoto Women's Clinic

コーディネーションの客体(対象者)

- 患者
- 患者の配偶者
- 配偶子を提供する者
- 配偶子提供者の配偶者
- 提供により生まれる子

Kuramoto Women's Clinic

非配偶者間におけるコーディネーション

- 提供者が受ける排卵誘発法や採卵法、それに伴うリスクや副作用。さらに副作用が起こった場合の保証。
- 治療のスケジュール、費用負担について
- 治療成績
- 日常生活の注意点
- カウンセラーの紹介
- 提供を受けた場合の親子関係
- 配偶子の提供により生まれた子が出自を知る権利を希望した場合に備えた治療情報の厳格な管理

Kuramoto Women's Clinic

コーディネーションを行なうのに必要な能力と経験

- 生殖医療に関する医学的知識
- 検査、治療の介助を含めた患者のケアに関する知識
- 倫理、法律、リスクマネジメント、カウンセリング、心理学等の知識
- チーム医療における各職種間の調整能力



治療を受ける患者と医療とをより有効にコーディネートすることが患者を1人の人間としてサポートすることにつながる

Kuramoto Women's Clinic
